

本紙を必ず施主様にお渡し下さい

Only One
Feel II

取扱説明書

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

フィールポストⅡ

●対象製品 NA1-FE03 * LorR

Ver. 2

表面

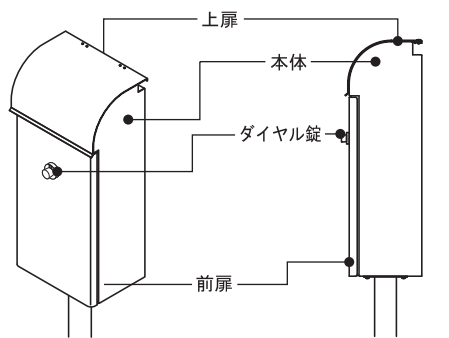
E02

ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。

⚠安全のため必ず守ってください

- 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。故障や破損の原因になります。
- 投函物を取り出す際は手や指に注意してください。
- 投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。手をケガしたり、ポストが破損するおそれがあります。
- 投函物を取り出す際は、静かに開閉してください。破損の原因になります。
- 風雨の強い時、雨水が浸入する場合がありますのでご注意ください。郵便物が濡れるおそれがあります。
- ポスト前面に、ホース等で直接水をかけないでください。

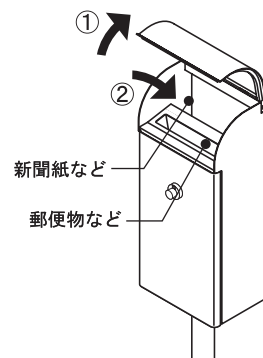
各部名称



使用方法

〈投函方法〉

- ①上扉を上を開きます。
- ②郵便物が種類別で投函できます。
手前：郵便物など
奥：新聞紙など



〈取り出し方法〉

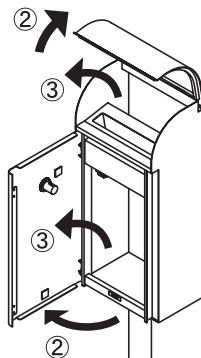
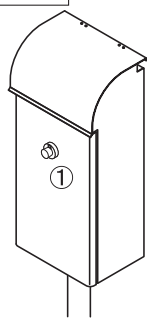
開ける時

- ①ロックを解錠します。
(詳細は下記のダイヤル錠の操作方を参照してください)
- ②上扉または正面扉を開きます。
- ③上扉からは新聞紙などが取り出せます。
正面扉からは郵便物などが取り出せます。

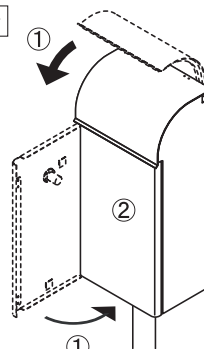
閉める時

- ①上扉または正面扉を全閉します。
- ②ロックを施錠します。
(詳細は下記のダイヤル錠の操作方を参照してください)

開ける時



閉める時



●ダイヤル錠の操作方法●

⚠使用上の注意事項

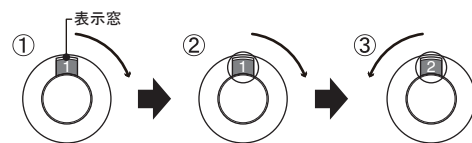
- 本商品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本商品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。
- ダイヤル錠操作をせずに正面扉を無理矢理開けようとすると、破損のおそれがありますのでご注意ください。

■解錠方法

- ①右へ1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ②右へもう1回ダイヤルを回し、1の位置に合わせます。
- ③左へダイヤルを回し、1回目の2の位置に合わせます。
- ④ダイヤル錠が解錠されます。

(例)

開錠	右へ2回	1
番号	左へ	2

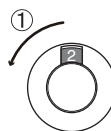


※この図の番号は解錠の一例です。各番号は解錠番号シールを確認してください。解錠番号シール(4枚)は、本書又は家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

■施錠方法

- ①ダイヤルを左へ2回転以上回します。
- ②ダイヤル錠が施錠されます。

●改良のため、予告なしに商品の一部を変更することがありますので、ご了承ください。



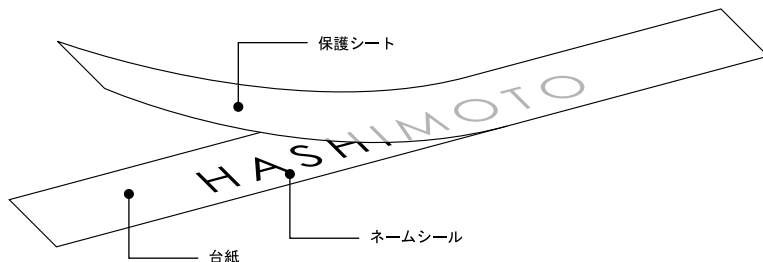
■ネームシール（オプション）

ネームシールの貼付け方法

●貼付け前に用意するもの

1. 家庭用洗剤
2. ヘラ（表面を傷つけないもの）
3. 紙テープ等

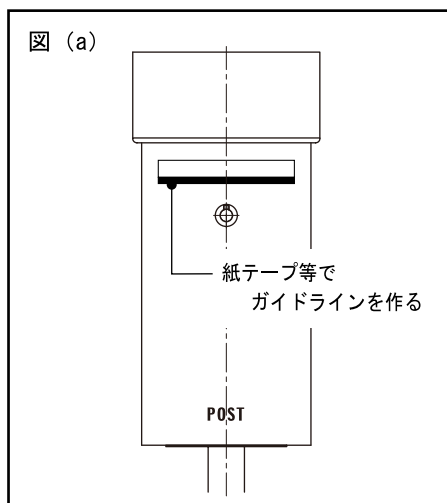
各部名称



① 位置決め

シールの貼付け位置を決め、洗剤で表面の油分を拭き取ります。

次に紙テープ等でシールを貼り易くする平行なガイドラインを作ります。下図 (a)



② シールの貼付け

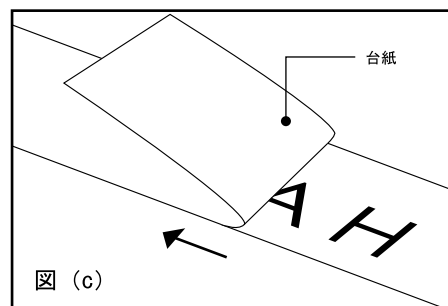
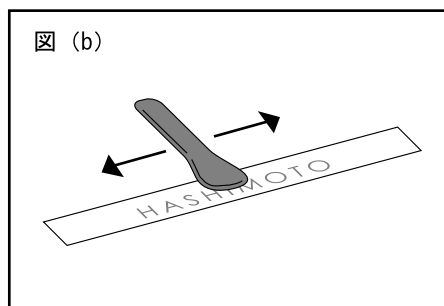
はじめに、シールは上図のように台紙側に付いていますので、保護シート側に移すために、ヘラで保護シートの上からこすりつけます。

（完全に保護シート側には付きません）下図 (b)

次に台紙をていねいに剥がします。（シートを裏返して台紙を折りながら、ゆっくり丁寧に剥がします。）下図 (c)

最後に保護シートをガイドラインに合わせて、慎重に貼付けてください。

（ヘラでしっかり圧着させてください。）



※貼り損ねた場合はシールをヘラ等で、表面を傷つけないよう慎重に取り除いてください。

※ネームシールの再発注は、シール梱包に記載しておりますポストの受注ナンバーと、お名前をそえて、ご購入いただいた代理店へご依頼くださいますようお願いいたします。
有償にて再製作致します。

お手入れ方法

- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。
- お手入れは中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン等の石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除くことが必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 末永くご使用いただくために、定期的にワックスがけをお勧めします。

修理サービスについて

- 商品に異常が生じた時はお取り付けの施工店にご相談ください。
- 修理を依頼される時、下記内容についてお知らせください。
商品名、故障の状況、ロットNo.、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順。